

# 郷土の文化

## 遠州大念仏踊りと子供念仏の由来

この行事は戦国時代、遠州三方ヶ原合戦に於ける徳川・武田両軍の戦死者を弔う為の念仏踊りに由来しています。昔から、この地域の初盆の家では、夕方からかがり火を赤々と焚き、遠州大念仏踊りや子供念仏を庭先にお迎えし、霊を供養します。

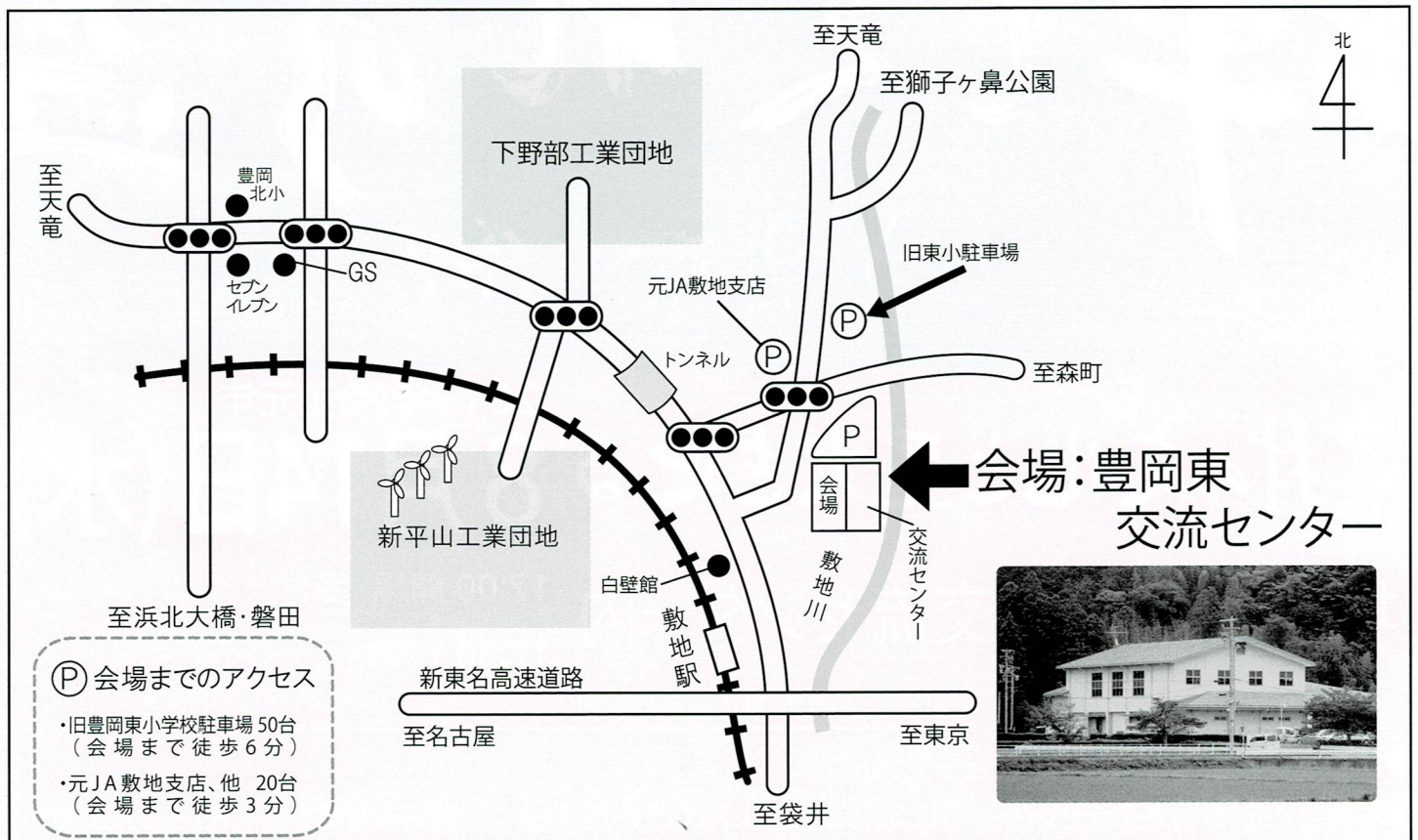
梵鐘・笛・太鼓のリズムが夕闇せまる山里に木霊し、哀愁漂う真夏の夜が始まると、その荘厳な雰囲気思わず鳥肌が立ちます。

私達は、この伝統ある遠州大念仏踊りと子供念仏を多くの人達に知って頂き、その文化と伝統を守り、郷土の誇りとしていく考えです。



人はそれぞれ感謝と敬う気持ちが大切です。この田舎の真夏の夜の一刻に於いて、万物全ての霊に心の合掌をお願いするものです。

遠州地方の大念仏踊りは、地域の伝統により、リズム、衣装、踊り方などに各々特徴があります。華やかで勇ましい荘厳の舞を是非お楽しみください。



※会場は豊岡東交流センターですが多くは立ち見となりますので、予めご了承ください。

※会場付近に駐車場を用意しますが、台数に限りがありますので乗り合わせをお願いします。

※尚、駐車場でのトラブルの責任は負いません。